

お客様へ

使用上のご注意

警告



必ず実施

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。



禁止

可燃物を近づけない
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。被射物の変形、変色、火災の原因になります。



禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

注意



禁止

光を直視しない
点灯時直視しないでください。目を痛める可能性があります。



禁止

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

使用上のご注意

- 照明器具の寿命は使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で 8～10 年が目安です。数年に 1 回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると火災・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響機器を離してご使用ください。

お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えた事を確認してから行ってください。
- 器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。無料修理保証期間中に故障が起きた場合は、お買上げ日を特定できるものをご提示の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理致します。

補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明な点は

お買上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
【アイリスコール】 受付時間 9:00～17:00

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

0120-311-564

MADE IN CHINA



ECOHiLUX
エコハイルクス

301112-SAY-MEN

共通取扱説明書

保存用

LED防犯灯 10VA タイプ
IRLDBHS-06E（自動点滅器なし）①
IRLDBHS-06EA（自動点滅器内蔵）②
IRLDBHS-06A（自動点滅器内蔵）③

このたびはお買い上げいただきましてありがとうございます。お使いになる方や他の方々が、危害や損害を被ることがないように、この取扱説明書をよくお読みください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。
器具の施工には電気工事士の資格が必要です。
施工は必ず工事店に依頼してください。
※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。
ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

 してはいけない「禁止」内容です。 しなければならない「強制」内容です。

工事店様へ

施工上のご注意

警告



必ず実施

施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定に従って行う
器具の施工は、電気工事士の有資格者が施工説明に従い、確実に行ってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因になります。



禁止

可燃物を近づけない
器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。近すぎると被射物の変形、変色、火災の原因になります。



必ず実施

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



禁止

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。



禁止

下向き以外で使用しない
器具の取付には方向性があります。逆向き・横向き等に取り付けると落下・感電・火災の原因になります。

注意



必ず実施

接地（アース）工事を確実に行う
電源には接地工事が必要です。D種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。



禁止

風速60m/sを超える風を受けるおそれのある場所で使わない
60m/sを超える風を受けると落下するおそれがあります。



必ず実施

定格電圧（AC100V）±6%内の電源電圧で使用する
器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。定格電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。



禁止

振動・腐食ガス・塩害の発生する場所に取り付けない
酸などの腐食性ガスや引火性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。



禁止

粉塵・ガスの発生する場所に取付けない
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。



禁止

湿度の高い場所で使わない
この器具は屋外用（防雨型）です。防湿型ではないので湿度の高い場所では使用しないでください。絶縁不良・感電の原因になります。



禁止

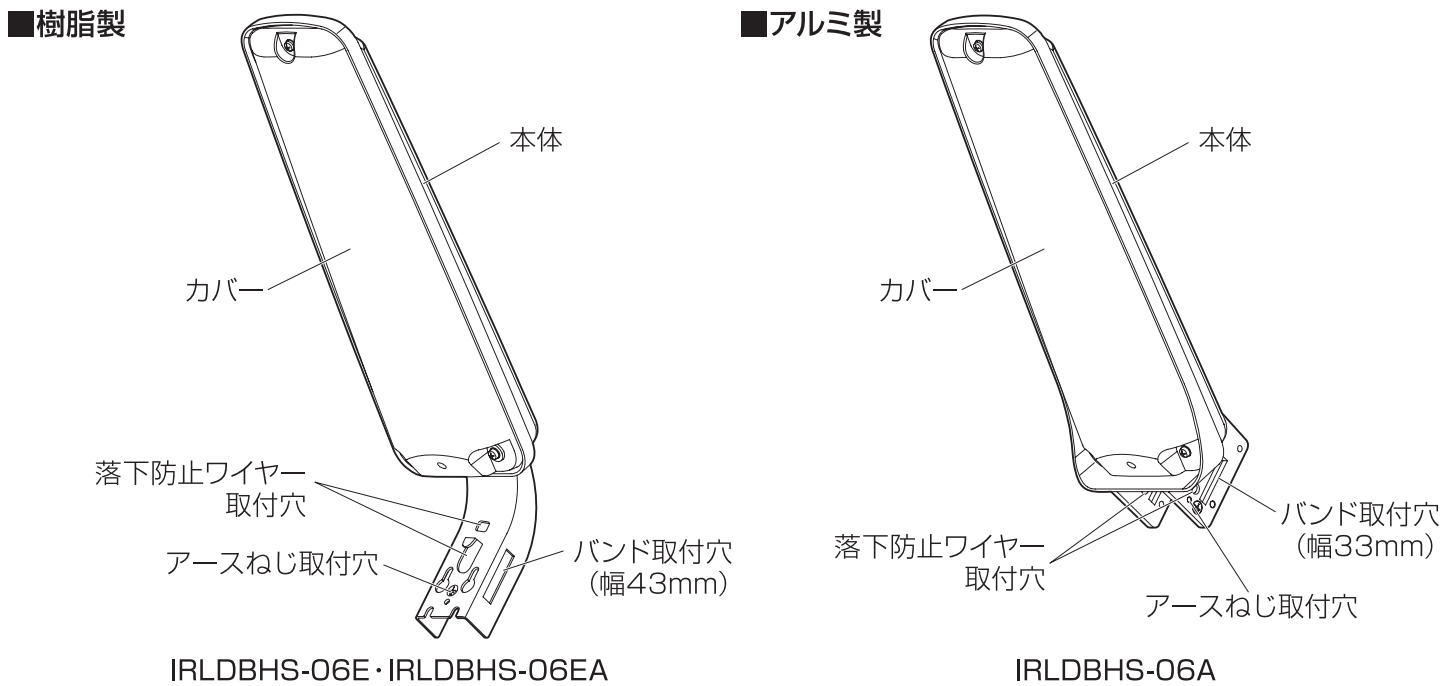
使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

お願い

ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

パーツリストと各部の名称

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。



取り付け方の説明イラストはIRLDBHS-06Aを使用しています。
他の機種も同様の手順で取り付けできます。

仕 様								
品番	自動点滅器	器具光束 (lm)	設置間隔 (m)	定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	電力会社申請入力容量 (VA)	設計寿命 (時間)
IRLDBHS-06E	自動点滅器なし	630	クラスA 10 クラスB 17 クラスB+ 17	AC100	50/60	7.4	8.5	60,000
IRLDBHS-06EA	自動点滅器内蔵					8.3	9.4	
IRLDBHS-06A	自動点滅器内蔵		クラスA 10 クラスB 17 クラスB+ 17			8.3	9.4	

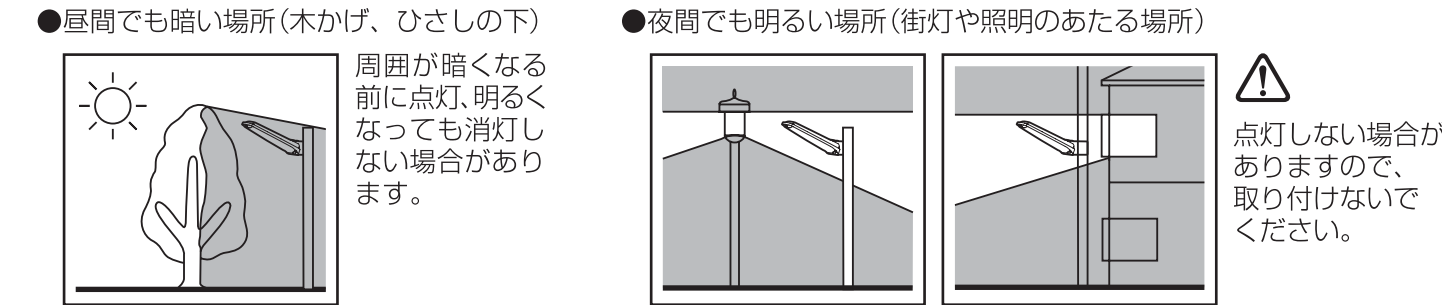
※設計寿命は器具が点灯しなくなるまでか、全光束が70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
製品の寿命を保証するものではありません。

取り付け位置の確認

■器具質量 (約1.0kg) 及び風圧などの荷重に十分耐えるよう、取り付け部の強度を確保してください。

警告 器具の取り付けは質量及び風圧などの荷重に耐える所に取り付けてください。落下の原因になります。

■自動点滅器ありの製品は、設置場所により下記のような動作をする場合があります。
自動点滅器のない製品と組み合わせてご使用ください。



警告 本器具は下向照射専用です。それ以外の取り付けをされますと、浸水による感電や故障、器具落下の原因になります。

取り付け方

警告 ●取り付けは重量に耐えるところに確実にしておこなってください。
取り付けに不備があると落下・感電・ケガの原因になります。

1

器具の取り付け

取付金具の一例

警告 器具の取り付けは確実にこなってください。
取り付けが不完全な場合、落下の原因になります。

※バンドは付属していません。
別途ご用意ください。市販のステンレス製、または垂鉛メッキ鋼板のバンドでしっかり固定してください。

■柱の径がφ130～350の場合

取付場所	推奨取付バンド (別売)
φ130～195	イワブチ (株) IBT-308 同等品
φ195～350	イワブチ (株) IBT-312 同等品

①器具本体のバンド取付穴にバンドを通す。

②フックボルトをバンドの穴に引っ掛ける。

③ナットを確実に締め付ける (締め付けトルク: 24N・m)

バンド取付穴の幅は約33mmです。

バンド取付穴の上側に合わせて取り付けてください。

フックボルト ナット

■柱の径がφ60～130の場合

取付場所	推奨取付バンド (別売)
φ60～130	イワブチ (株) SFT-N206 同等品

※樹脂製をφ60鋼管に取り付ける場合は必ずオプションの省施工金具と組み合わせてご使用ください。

①バンドの先端をシャフトの間に通す。

②たるまない程度にバンドの長さを調整、ハンドルを90°起こして仮止めする。

③バンドの先端のあまった部分をシャフトから3cmの位置で切る。

④ハンドルを往復させてバンドをしめつける。

⑤ハンドルを倒してベースにはめる。

ベース
シャフト
ハンドル
バンド
①張る
②
③3cmでカット
④
⑤

バンド取付穴の上側に合わせて取り付けてください。

2

電源線、アース線の接続

①電気設備の技術基準省令第7条に従い、電源線と口出線の白と黒の線を圧着端子やスリーブで確実に接続する。

警告 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因になります。

②本体のアースねじを使用して、D種 (第3種) 接地工事を行う。

警告 アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。アース工事が不完全な場合は感電、火災の原因になります。

③接続部は自己融着絶縁テープなどで防水性のある絶縁被覆処理を施す。絶縁被覆処理は導体部だけでなく、シース (外被) 部にも施す。

警告 接続部の防水処理が不完全な場合、接続不良による漏電、感電の原因になります。

自動点滅器に配線などで影ができないことを確認してください。

自己融着絶縁テープなどで各接続部を防水絶縁処理した後に、防水のため接続部を上に向ける。

各接続部に防水絶縁処理

電源線 (別手配)

アースねじ 口出線

3

器具の点灯確認

自動点滅器ありの商品は、周囲の明るさを検知して点灯、消灯します。

<点灯> 器具が消灯していることを確認し、自動点滅器を遮光性の高い黒い布などで覆って、点灯することを確認をしてください。

<消灯> 覆いを取り外し、消灯することを確認をしてください。明るさを検知してから消灯まで約60秒程度かかります。

警告 器具を覆った状態で長時間点灯しないでください。
器具の短寿命、火災の原因になります。
点灯確認後は、覆いを確実に取り除いてください。

自動点滅器動作照度

点灯時照度	消灯時照度
約40lx	約100lx

自動点滅器